



としま町連だより

No.143 令和7年2月号
発行 豊島区町会連合会
電話 4566-2315

豊島区町会連合会は、行政と地域社会を支える組織として、お互いの信頼関係のもとパートナーとして、活動していきます。

■令和7年新年懇親会■

下記のとおり報告いたします。多数のご出席をいただき、ありがとうございました。

- 1 日時 令和7年1月14日(火) 午後6時
- 2 場所 ホテルメトロポリタン(3階富士)
- 3 会費 一人11,000円
- 4 参加者 288名(来賓:65名、町会:223名)
 - ① 出席町会; 113町会(3名参加:32町会、2名参加:47町会、1名参加:34町会)
 - ② 欠席町会; 16町会
- 5 経費
 - ①収入 3,200,000円(会費+寄付)
 - ②支出 3,226,762円
(内訳) 2,764,500円(食事代)
324,000円(土産代)
108,262円(吊看板、会場使用料等)
30,000円(司会者謝礼)
 - ③差引 ▲26,762円(町連負担)
- 6 その他 新年懇親会について、ご意見・ご要望がありましたら、事務局までお知らせください。



片桐町連会長あいさつ



高際区長 祝辞



中締めの様子



懇談の様子

■豊島区基本構想・基本計画策定に係る町連意見の提出■

豊島区が現在策定中の「豊島区基本構想・基本計画」について、団体意見を求められたため、正副会長会で検討し、令和6年12月23日に下記のとおり提出しました。（一部抜粋）

◎「地域における区民参画・協働の推進」について

- ・今後は若者が地域に如何に関心を持ってもらうかが重要である。地域と共に、安全・安心のまちづくりを構築する共助的な考え方を強くうたってほしい。
- ・町会役員の高齢化・後継者不足により、存続が危ぶまれる町会が出てくる可能性がある。こうしたことを想定し、合併等による町会機能の維持について支援を検討してほしい。
- ・中小集合住宅が増加する中で、これらの住民を如何に地域に組み入れるかが安全・安心なまちづくりの根本課題と考える。

◎「治安対策の推進による地域防災力の向上」について

- ・町会を中心とした顔の見える付き合いの維持、清掃活動によるクリーンなまちづくりが、防犯の第一歩であると考えます。

◎「区民防災力の向上」について

- ・効果的な実施計画が必要である。町連が要望したとおり、地域を組み入れた運営協議会のように継続性のある訓練で、実効力を高めることが喫緊の課題である。
- ・町会が個別に実施する防災訓練も重要であるが、地域の関係団体を加え、発災から救援センター閉鎖までを想定した地区単位の防災行動計画が必要である。

■訃 報■

第12支部支部長（南大塚一丁目宮若町会会長） 細川 博久 様におかれましては、令和6年12月5日ご逝去されました。

ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。